


令和4年度
活動計画（最終報告）について

令和5年6月28日
山口河川国道事務所

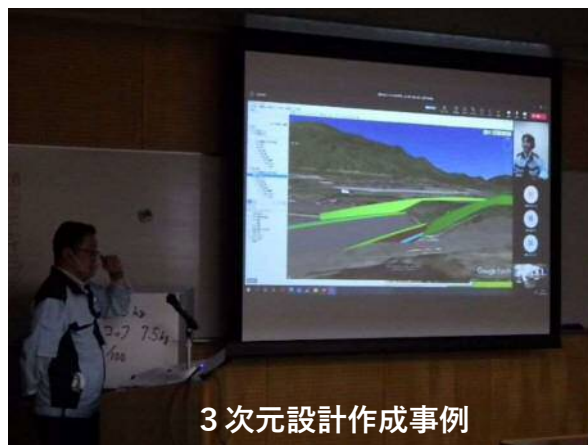
山口県i-Construction推進連絡会 令和4年度活動計画																	R5.1.31																	
項目	No.	名称	対象	開催予定	概要	講師	会場/規模	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		備考				
								上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上		中	下	上	中
審査会	1	山口県i-Construction推進連絡会																																
		全会員		R4.6.6	R4活動計画の承認		TV会議																											
		全会員		R5.2.16	R4活動計画の中間報告、R5活動計画(案)		TV会議																											
ICT活用拡大	2	ICT活用工事見学会																																
		岩国商工会議所、高校生、国交職員若手		①R4.5.9 ②R4.9.22 ③R4.9.26	土工とICT施工・DX・AIの実施状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂く	受注企業	①③山口河川国道事務所発注工事現場、②WEB出前講座																									参加者 ①岩国商工会議所17名 ②徳山商工16名 ③整備局若手職員7名		
		高等専門学校		R4.10.21	DXの実施状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂く	受注企業	山口河川国道事務所発注工事現場																										参加者徳山高専5名	
		高校生		土工：R4.12.13	将来の建設業の担い手である学生に対し、ICT、BIM/CIM活用工事等の施工状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂き魅力有る建設現場を体験して頂く。	受注企業	山口河川国道事務所発注工事現場																										参加者：山口農業高校13名	
		高校生、大学生、国交職員若手		土工：R5.1.18	将来の建設業の担い手である学生に対し、ICT、BIM/CIM活用工事等の施工状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂き魅力有る建設現場を体験して頂く。	受注企業	山口河川国道事務所発注工事現場																										参加者：宇部高校4名、山口大学5名 当事務所若手職員4名	
		高校生		土工：R5.2.14	将来の建設業の担い手である学生に対し、ICT、BIM/CIM活用工事等の施工状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂き魅力有る建設現場を体験して頂く。	受注企業	山口河川国道事務所発注工事現場																										参加者：30名	
		地元企業		R4.8.19	土工とICT施工の実施状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂く	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																										参加者 17名	
		大学生、高等専門学校、高校生、小学生		R4.8.19	将来の建設業の担い手である学生に対し、ICT活用工事等の施工状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂き魅力有る建設現場を体験して頂く。	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																										参加者 徳山高専・徳山商工・萩商工52名	
		自治体職員、地元企業		R5.1.20	スマホを使った簡易3次元計測、土量管理、写真の共有等のICT活用を行っている現場を見学する	地元企業	山口県発注工事現場																											参加者21名
		自治体職員		R5.2.14	現場打吹付枠工におけるICT技術の活用やデータ共有クラウドサービスを活用したICT法面の現場を見学する	施工技術総合研究所 地元企業	山口県発注工事現場																											参加者20名

山口県i-Construction推進連絡会 令和4年度活動計画				i-Construction												R5.1.31																									
項目	No.	名称	対象	開催予定	概要	講師	会場/規模	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			備考
								上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
BIM/CIM その他 DX	3 ICT活用講習会																																								
			地元企業の企業経営者、発注機関	R4.10.20	未経験企業経営者及び発注機関を対象として、ICT工場の推進やICT活用工事導入のメリット・実例紹介などを中心とした講習会	中国地方整備局、JCMA中国、トップランナー企業	Web/制限なし															●	R4.10.20														参加者30名				
			国・県・市町職員、建設会社、コンサルの技術者	R4.11.2	実務に向け、3次元設計データの現場活用体験	山口県CONTACT(建設戦略会議)	学び・交流プラザ及び現場/40名																															参加者40名			
			自治体職員、地元企業	R4.12.16	ICT活用に関する座学、ICT建機・3次元計測ツールの体験	山口県山口県建設技術センター	岩国総合運動公園及び錦川/28人																															参加者28名			
	4 ICT勉強会																																								
			地元企業の技術者、発注機関	R4.11.7	未経験企業技術者及び発注機関を対象として、ICT工場の推進やICT活用工事導入のメリット・実例紹介、ICT建機・3次元計測ツールの体験会	山口河川国道事務所、JCMA中国、トップランナー企業	防府市文化福祉会館、佐波川河川敷/39人																															参加者39名			
			建設企業の技術者	①R4.7.27 ②R4.7.28 ③R4.10.11 ④R4.10.12	〈基礎編〉ICT実務経験がない技術者向けの実習 〈応用編〉ICT実務経験がある技術者向けの3次元設計データを利用した実習	施工技術総合研究所	①~④山口県セミナーパーク/25人																														参加者 ①25名 ②26名 ③26名 ④25名				
			自治体職員	R5.2.14	ICT活用工事の監督・検査に関する勉強会	山口県施工技術総合研究所	周南総合庁舎																															参加者30名			
	5 BIM/CIM勉強会(キャラバン)																																								
			整備局職員	R4.11.30	整備局職員を対象に、3次元データの閲覧、加工、納品等の一連の流れを実操作により勉強する。	JACIC	山口河川国道事務所/20人																																担当者:山口河川国道事務所品質確保課、参加者12名		
6 VRを活用した橋梁点検講習会																																									
		自治体職員	①R4.6.23 ②R4.12.13	VR橋梁点検講習ツールを用いて、自治体職員を対象にVR空間での実習を含んだ講習会を開催	中国道路メンテナンスセンター	①山口県庁 ②山陰西部国道事務所																																①参加者11名 ②参加者13名			
7 UAV講習会																																									
		自治体職員	R4.11.10	UAVを使用した競技大会	山口県建設技術協会 山口県測量設計業協会	やまぐち富士商ドーム																																参加者120名			
8 DX取組事例-WEB講習会の情報提供																																									
		全会員	R4.9.9	中国地方整備局管内におけるDXの取組事例の紹介	-	-																																			
		全会員	①R4.12.15 ②R5.1.19 ③R5.1.26	①BIM/CIMの最新事例 ②「小規模を含む建設現場のデジタル化を支援するスマートコンストラクション」 ③「BIM/CIM監理業務の経験によるBIM/CIMデータを活用した3次元管内図の開発」	①AUTODESK社 ②(株)EARTHBRAIN ③(株)EARTHBRAIN	①WEB ②WEB ③WEB																																			
9 DX取組事例の紹介																																									
		地元企業	①R4.7.22 ②R4.8.9 ③R4.12.9	VR、AR、AIなど、建設現場におけるDX取組事例の紹介	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																																参加者 ①20名 ②20名 ③49名			
		大学生、高等専門学校、高校生、小学生	①R4.8.23 ②R4.9.21 ③R4.10.4 ④R4.10.20	VR、AR、AIなど、建設現場におけるDX取組事例の紹介	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																																参加者 ①阿武小41名 ②萩商工15名 ③山口大学17名 ④眉山小7名			

ICT活用工事及び電線共同溝工事 オンライン授業

令和4年9月22日 令和2年度岩国大竹道路錦見地区第1電線共同溝工事（岩国市錦見）
【工事受注者：洋林建設（株）】 【見学対象者：徳山商工高等学校環境システム科16名】

【オンラインによるICT活用工事の説明】



【電線共同溝工事の説明】



【オンラインによりマンホール見学】



自動追尾型トータルステーションの説明



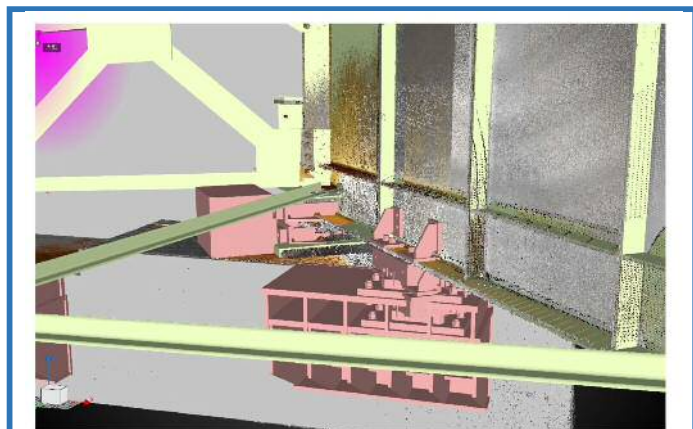
マンホール内部の説明



BIM/CIMを活用した橋梁耐震補強工事（相地跨線橋） 現場見学会

令和4年10月21日 令和3年度国道188号田布路木橋耐震補強外工事（岩国市由宇町）
【工事受注者：澤田建設（株）】 【見学対象者：徳山工業高等専門学校専攻科5名】

【BIM/CIMの取組】



既設橋と耐震補強構造を統合した3Dモデル



【TLS（地上型レーザースキャナ）による3D測量体験】



【鉄筋探査機による配筋状況の確認体験】



ICT（経営者向け）Webセミナー

【開催日時】 令和4年10月20日（木） 10:00～12:00 【参加者】 30人

「ICT（経営者向け）Webセミナー」

【主催】 山口県i-Construction推進連絡会
 【共催】 （一社）日本建設機械施工協会中国支部

令和4年10月20日（木）

10:00～10:05 挨拶

山口河川国道事務所

10:05～10:45 ICT活用工事の推進について

中国地方整備局

10:45～11:15 ICT活用工事導入のメリットについて

中国ICTサポート トップランナー企業
 （株）加藤組

11:15～11:45 ICT活用工事導入のメリットの実例紹介

（一社）日本建設機械施工協会

11:45～12:00 質疑応答



中国ICTサポート トップランナー企業（（株）加藤組 加藤代表取締役）
 「ICT活用工事導入のメリットについて」講演



中国地方整備局 「ICT活用工事の推進について」

3次元設計データ作成を内製化するメリット(事例②:省力化メリット)

TS出来形を活用すると、従来の出来形計測に比べ作業の労力を軽減できます。

	従来	TS出来形
計測機器	レベル、テープ	TS
計測人員	2～3名	1～2名
有効性	法面計測の場合 法眼・法尻に計測員を1名配置しテープで法長を計測後、レベルで高さ計測 作業員が正しい変化点に計測位置を合わせているか確認が難しい 計測後、帳簿に新記	①法面の測点を計測後、法尻の測点を計測員と法長を1台で計測可能 ②計測位置(変化点)を工事管理者本人が確認可能 ③データをソフトウェアにとりこみ自動集計作成可能

TS出来形作業性向上例① TS出来形作業性向上例② TS出来形作業性向上例③

（一社）日本建設機械施工協会
 -5- 「ICT活用工事導入のメリットの実例紹介」

ICT（技術者向け）体験セミナー

【開催日時】 令和4年11月7日（月） 13:00～17:00 【参加者】 39人

「ICT（技術者向け）体験セミナー」カリキュラム

開催日： 令和4年度11月7日 月曜日

場 所： 産学会場（防府市文化福祉会館3階4号大会議室）

体験会会場（佐波川河川敷（防府市古祖原18地先付近））

	時間	プログラム	講師
座学	13:00 ～ 13:05 (0:05)	挨拶	
	13:05 ～ 13:45 (0:40)	ICT活用工事の推進について	中国地方整備局 山口河川国道事務所
	13:45 ～ 14:15 (0:30)	ICT活用工事導入のメリットについて	中国ICTサポート トップランナー企業 (株) 加藤組
	14:15 ～ 14:45 (0:30)	ICT活用工事導入のメリットの実例紹介	(一社) 日本建設施工協会中国支部
	14:45 ～ 14:50 (0:05)	質疑応答	
移動	14:50 ～ 15:10 (0:20)	移動	
体験会	15:10 ～ 17:00 (1:50)	ICT建設機械・3次元計測ツール等の体験	(一社) 日本建設施工協会中国支部

【座 学】



中国ICTサポート トップランナー企業 (株) 加藤組
「ICT活用工事導入のメリットについて」講演

【体 験 会】



ITC建設機械
(ブレードマシンコントロール)



ITC建設機械
(小型BHマシンガイダンス)



(3次元測量表示例) (GNSSレシーバー)

スマホで測量対象物をスキャンするだけ、誰でも簡単3次元測量

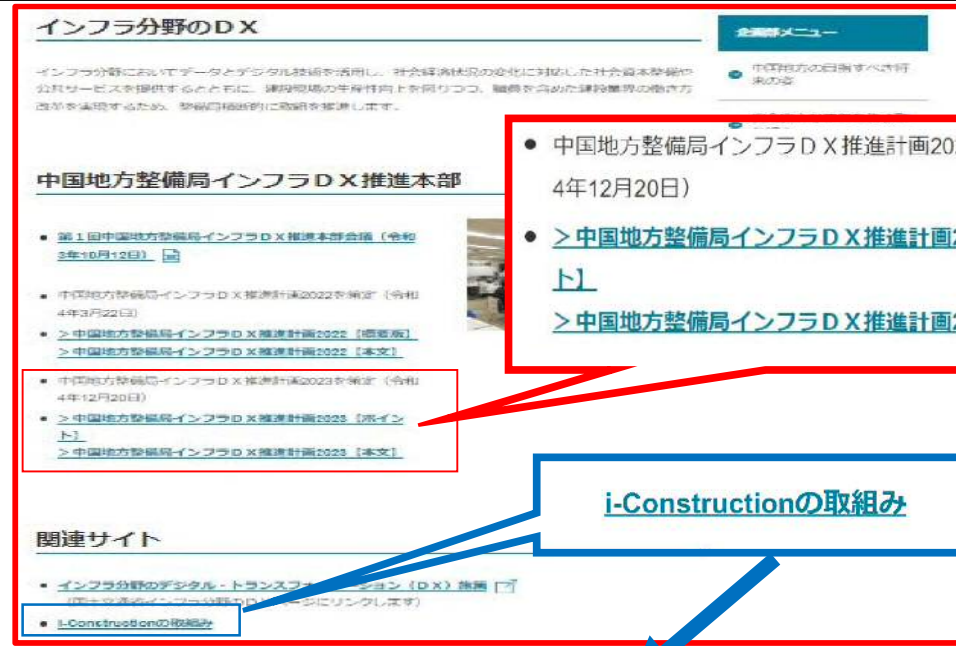
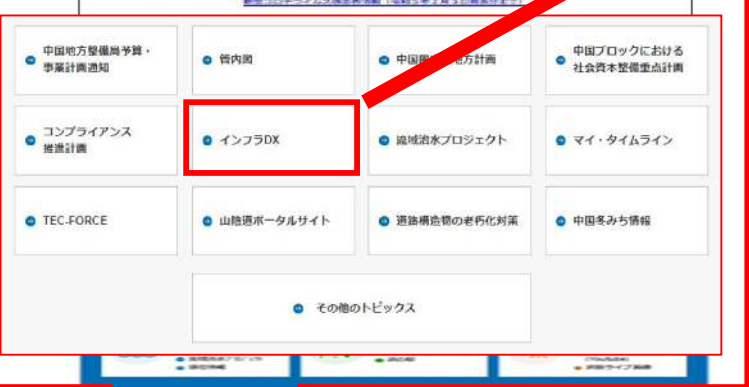


(出来高計測表示例) (GNSSアンテナ)

計測に、手軽さを「スマホで手軽に土量計測や進捗管理」

インフラDXの情報提供

●中国地方整備局HPのトピックス「インフラDX」に「中国整備局インフラDX推進計画」「i-Constructionの取組み」を掲載中



● 中国地方整備局インフラDX推進計画2023を策定（令和4年12月20日）

● >中国地方整備局インフラDX推進計画2023【ポイント】

>中国地方整備局インフラDX推進計画2023【本文】



●山口河川国道事務所HPで山口県i-Construction推進連絡会の情報提供中

- 山口県i-Construction推進連絡会
- ▶ 設立趣意[PDF:100KB]
 - ▶ 規約[PDF:228KB]
 - ▶ 令和3年度 取組方針[PDF:178KB]
- 山口河川国道事務所はi-Constructionサポート事務所です
- ▶ i-Constructionモデル事務所・サポート事務所の紹介[PDF:122KB]
 - ▶ ICT工事の工種拡大[PDF:107KB]
- これまでの活動
- 令和3年度
- ▶ ICT工事現場見学会(第18回) R4.1.27(防府市和字、国工事)
徳山商工高等学校環境システム科(環境土木コース)2年生の皆さんが、佐波川河道掘削のICT工事現場をリモート見学しました。
 - ▶ 資料-1 状況写真[PDF:296KB]
 - ▶ MR工事現場体験会(第17回) R3.12.22(防府市上右田、国工事)
佐波川堤防工事現場でMR(Mixed Reality=複合現実)技術の体験会を実施しました。
 - ▶ 資料-1 佐波川堤防工事におけるMR技術について[PDF:378KB]
 - ▶ 資料-2 状況写真[PDF:408KB]
 - ▶ ICT工事現場体験会(第16回) R3.11.17(宇部市、県現場)
三次元データの作成や小規模工事向け小型ICT建機の体験会を実施しました。
 - ▶ 資料-1 体験会の概要[PDF:1,609KB]
 - ▶ 資料-2 状況写真[PDF:310KB]
 - ▶ オンラインセミナー(3次元設計データの更なる活用へ) R3.7.12
▶ 資料-1 オンラインセミナーの概要[PDF:1,649KB]
 - ▶ オンラインセミナー(3次元設計データの更なる活用へ) R3.4.28
▶ 資料-1 オンラインセミナーの概要[PDF:1,827KB]
 - ▶ 山口県i-Construction 推進連絡会(第4回) R3.4.21(TV会議)
令和3年度の活動方針等について協議、協議しました。
 - ▶ Q1記者発表資料[PDF:222KB]
 - ▶ Q2議事次第[PDF:262KB]
 - ▶ 資料-1「令和3年度中国地方整備局のi-Construction推進計画」[PDF:2,614KB]
 - ▶ 資料-2「令和3年度中国地方整備局のi-Construction推進計画」[PDF:964KB]
 - ▶ 資料-3「山口河川国道事務所におけるi-Constructionの取組について」[PDF:2,992KB]
 - ▶ 資料-4「山口県におけるi-Constructionの取組について」[PDF:5,403KB]
 - ▶ 資料-5「令和3年度活動予定について」[PDF:78KB]

例えばR3.4.21の説明資料

区	取組項目	2021年度	2021年度
生産性向上	①ICT活用工事の拡大	①ICT活用工事の拡大 ②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大	①ICT活用工事の拡大 ②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大
	②ICT活用工事の拡大	②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大	②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大
働き方改革	①ICT活用工事の拡大	①ICT活用工事の拡大 ②ICT活用工事の拡大	①ICT活用工事の拡大 ②ICT活用工事の拡大
	②ICT活用工事の拡大	②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大	②ICT活用工事の拡大 ③ICT活用工事の拡大

【開催日時】 令和5年2月14日（火） 13:00～17:00 【参加者】 約30人

「点在した4地区の河川掘削現場の全てでICT掘削を活用」

ICT掘削土量（全土量） $V=41,100\text{m}^3$

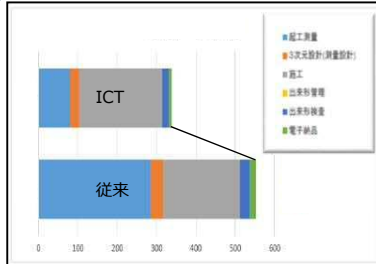
●ICT掘削（バックホウ）



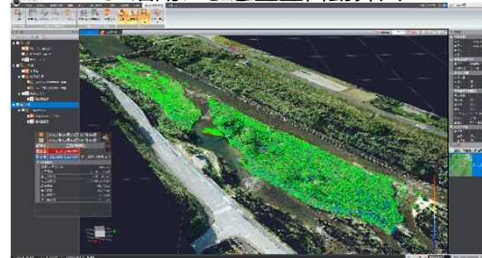
●ICT掘削（施工履歴活用）



●導入効果



●ICT活用による土量自動算出



- ・施工の効率化---大幅な測量時間の短縮（約3割）
- ・施工の高精度化---施工履歴の活用で手戻りのない施工（施工の見える化）
- ・安全性の向上---測量を含めてオール機械化で人と重機の近接がない

施工者の声

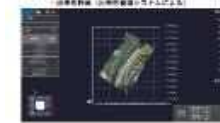
- 測量** 現地状況（水中等）に影響されずに測量が進められるため、手待ち作業がなくなった。
- 施工** 施工履歴を併用したことで、作業完了箇所がわかり、次の工程を立て易くなった。
- 品質** 3次元設計データにより面での施工及び管理ができるため、高精度の掘削ができた。

「オンライン現場見学会の開催」

●BIM/CIM活用の紹介



●現場施工状況の配信



学生の声

- 河川の事業は、自然災害などから命や財産を守ったり、とても大切なことだということがわかった。
- レーザ測量を使った3次元測量では、今までの測量より時間が短縮できて、その他へ時間を有効利用することが出来るようになった。
- ICTを活用すると現場の作業がスムーズになり、効率が良くなるようになった。
- 工事は受注してすぐに取りかかるものと思っていたけど、計画などに1ヶ月もかけることを知って、大切なことが理解できた。



山陰西部国道事務所の取り組み

山口県i-Construction推進連絡会 令和4年度活動計画



項目	No.	名称	対象	開催予定	概要	講師	会場/規模	7月			8月			9月			10月			11月			12月			備考
								上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
ICT活用拡大	2	ICT活用工事見学会																								
		地元企業	R4.8.19	土工とICT施工の実施状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂く	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																			参加者 17名	
		大学生、高等専門学校生、高校生、小学生	R4.8.19	将来の建設業の担い手である学生に対し、ICT活用工事等の施工状況を確認するとともに、受注者から導入のメリットや留意点について、話して頂き魅力有る建設現場を体験して頂く。	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																			参加者 徳山高専・徳山商工・萩商工52名	
その他DX	9	DX取組事例																								
		地元企業	①R4.7.22 ②R4.8.9 ③R4.12.9	VR、AR、AIなど、建設現場におけるDX取組事例の紹介	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																				参加者 ①20名 ②20名 ③49名
		大学生、高等専門学校生、高校生、小学生	①R4.8.23 ②R4.9.21 ③R4.10.4 ④R4.10.20	VR、AR、AIなど、建設現場におけるDX取組事例の紹介	受注企業	山陰西部国道事務所発注工事現場																			参加者 ①阿武小41名 ②萩商工15名 ③山口大学17名 ④俵山小7名	

木と防災の取り組み

<7月22日> A I 配筋検査システムを見学

木与西第5改良工事（協和建設工業(株)）におけるA I 配筋検査システムを見学。



<8月9日> VRによるシミュレーションを体験

遠根川橋PC上部工事（極東興和(株)）における桁製作、緊張作業、架設シミュレーションを体験。



<8月19日> けんせつ小町に会いに行こう現場見学会

次世代の建設産業の担い手確保・育成の取り組みとして土木技術等を学んでいる萩商工、徳山商工、徳山高専の女子学生49名を招き、現場見学と建設産業で活躍している女性“けんせつ小町”との座談会を開催。（山口県主催）

ICT建設機械に試乗



トンネル内見学



トンネル坑口前で記念撮影



木と防災の取り組み

<8月23日>木と第3トンネル貫通記念小学生現場見学会

阿武小学校3、4年生と先生方41名を招き、トンネル工事用大型機械の見学、高所作業車への試乗、トンネル貫通体験、トンネル内側に貼り付ける防水シートへの落書き大会などを貫通したトンネル内で実施。

トンネル工事用大型機械を見学



高所作業車に試乗



トンネル貫通点で記念撮影



<9月21日>萩商工の学生を対象とした現場見学会

萩商工2年生15名を招き、遠根川橋PC上部工事（極東興和(株)）において、VR、AR体験等を実施。

VR体験



AR体験



橋上で記念撮影



俵山・豊田道路の取り組み

国内初の技術に触れる～山口大学がPC上部工事を見学～

2022.10.4

山口大学の学生が、栗野川橋PC上部工事を見学し、架設方法や、桁製作等の青空勉強会を開催。

国内初実施（12月予定）されるARを用いたコンクリート締固め管理システムも見学。



国内初のスマートフォン(AR)を用いたコンクリートの締固め管理



俵山・豊田道路の取り組み

みんなでVR体験～センター杭除幕式を行いました～

2022.10.20

俵山地区で、道路整備箇所を明示するセンター杭の設置除幕式を長門市長、地元関係者、地元の小学生と行いました。

VRで将来の道路を体験してもらい、ドローンで上空から今の場所を見学してもらいました。



山陰西部国道事務所長
石川 真義



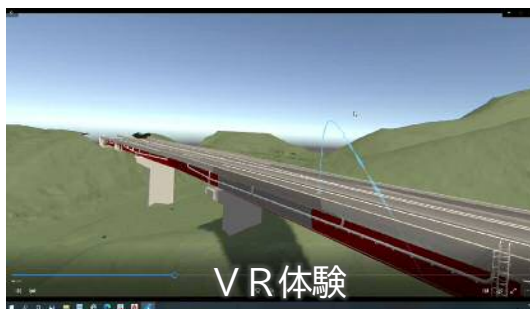
長門市長
江原 達也



俵山地区発展協会 会長
藤野 忠次郎



センター杭除幕



VR体験



ドローン体験



俵山・豊田道路の取り組み

国内初の技術に触れる～受注業者がARを用いたコンクリート締固め管理システムを見学～

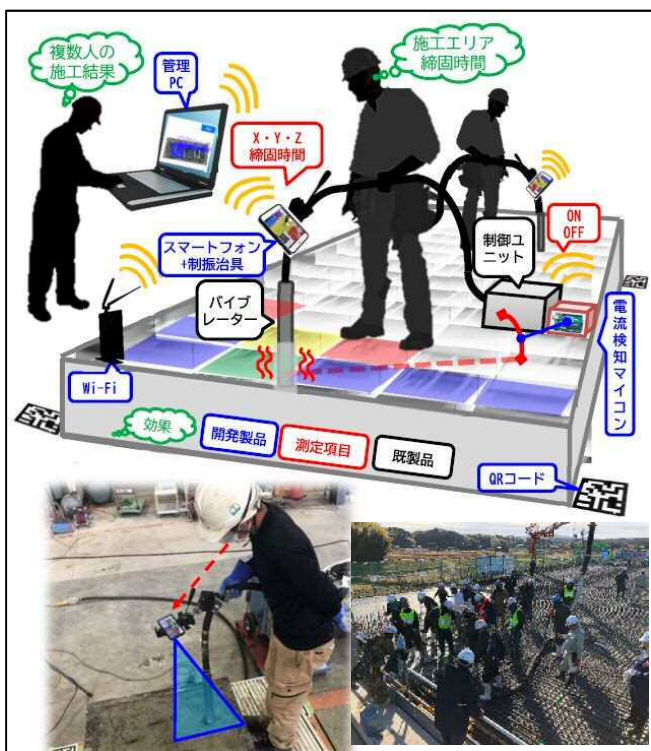
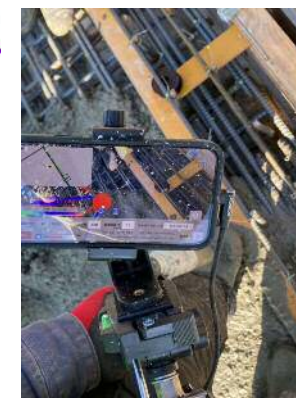
2022.12.9

コンクリートの打込み作業の施工品質は、締固め作業者の技量に委ねており、これまでは作業者の経験に基づく感覚で実施。このような課題を解消するため、従来の作業性を損なうことなく、締固め作業の効率化、欠陥発生を抑制を目的に、締固め位置や時間などの施工情報をリアルタイムで記録し、AR（拡張現実）で可視化するコンクリート締固めAR管理システムを開発。

本システムの適用例（管理PCの画面）



本システムの適用例（スマートフォンの画面）



その他情報提供(俵山・豊田道路の取り組み)

現場から生中継 ～最新技術をリアルタイムで見学(試行実施)～

2022. 9. 30

本省のDXルームから、現場の施工をリアルタイムに見学してもらう試行を行いました。

ドローン画像の配信や、ARにて完成イメージを配信。ICT建設機械の稼働状況をLIVE配信しました。



ドローンで撮影した動画を配信



本省 DXルーム

現場動画に完成状況をARで配信



建設維新ICTセミナー R4.7.27・7.28・10.11・10.12


主催：山口県 令和4年度
建設維新ICTセミナー
実務者向け講習会（基礎編）第2回

ICT技術に対し興味はあるが触れる機会がない施工者を対象に、小規模工事で活用できるICT技術の紹介や、普段の工事で実施することが多い位置出し作業等を、3次元データとトータルステーション（TS）を用いて演習を行います。

日時 令和4年10月11日（火） 13:30～16:30
場所 山口県セミナーパーク 一般研修室 202 203（山口市秋穂二島1062）
定員 25名（先着順）
対象者 ・ICT活用工事未経験の方
・建設維新ICTセミナーを受講されたことがない方
申込み 「申込方法のご案内」（別添）のとおりです。
申込受付期間：令和4年8月30日（水）10時から9月10日（金）6時迄
その他 本セミナーは継続学習制度（CPDS）の認定を受けています。（3ユニット）
ICT技術を用いた位置出し作業など本人確認ができるもの（写真撮影等）を撮影していただきます。

セミナーの内容

- 山口県の建設DXについて
- 小規模工事で活用できるICT技術
- 3次元データを用いたトータルステーション等の活用実習
- ICT活用工事へのステップアップ



令和2年度から開催

- 建設企業の技術者向けに〈基礎編〉と〈応用編〉を開催
- 毎回**1週間以内**に定員に達する大人気のイベント
- 個別の現場でICTに関する相談できる「ICT工事相談会」も開催しています

ホンキの一步体験会 R4.11.2

i-Construction **山口県**
ホンキの一步 現場体験会

会場 屋内会場：学び・交流プラザ 交流室3（集合場所）
山口県周南市中央町4-10
現場会場：周南市消防本部 周南市西消防署の裏
山口県周南市富田1丁目1-2付近

開催日時 2022年 11/2（水）
午前の部 9:00～12:00
午後の部 13:30～16:30

建設現場における生産性の向上をお伝えする「ホンキの一步体験会」を開催いたします。昨今、建設業界においては生産性の向上を目的とした「Construction」の導入が進んでおります。令和4年度からは、国土交通省から小規模ICT活用工事の実施要領が発表され、ICT活用工事がますます身近なものになってまいりました。そのため体験会では、小規模現場でも実施しやすい生産性向上の方法を体験していただきます。ICTの弊害使用にご興味がある方はぜひご参加ください。

～小規模現場でも生産性向上！～

スケジュール

8:50～9:00	受付開始
9:00～9:30	山口県の建設DXについて
9:30～10:30	3次元データを用いた施工データ
10:30～10:45	建設現場の体験
10:45～11:45	ICT活用工事（掘削）
11:45～12:00	質疑応答・アンケート
13:20～13:30	受付開始
13:30～14:00	山口県の建設DXについて
14:00～15:00	3次元データを用いた施工データ
15:00～15:15	建設現場の体験
15:15～16:15	ICT活用工事（掘削）
16:15～16:30	質疑応答・アンケート

申込締切日 10/24（月）
定員：各20名

※費用無料、午後の部各20名
※申し込み受付は、先着順となります
※1回参加につきです
※会場までお車で移動ください
※会場ではマスクの着用をお願いします

主催：山口県土木建設部 技術管理課 建設DX推進班 共催：CONTACT（建設現場会議）-周南市道路課

平成30年度から〈はじめの一步体験会〉
令和3年度から〈ホンキの一步体験会〉
☆開催希望〈極みの一步体験会〉

○令和4年度は周南市道路課発注現場で「小規模土工」をテーマにして実施

ICT活用工事現場見学会 R5.1.20・2.14



先進的に取組を行っている現場で不定期に開催

- Instagramやfacebookでも取組を発信中
- 2月14日はICT法面工の見学会を実施し、同日に監督・検査に関する勉強会も実施

第0回UAVやまけんカップ R4.11.10

工事の進捗状況やインフラの点検・災害時の被災状況の確認を行うために全職員がUAVの操作ができるよう、イベントを開催



大会の概要や状況をYouTubeで動画配信しています！

